

経営比較分析表（令和2年度決算）

岡山県浅口市 浅口市営鴨方駅北駐車場

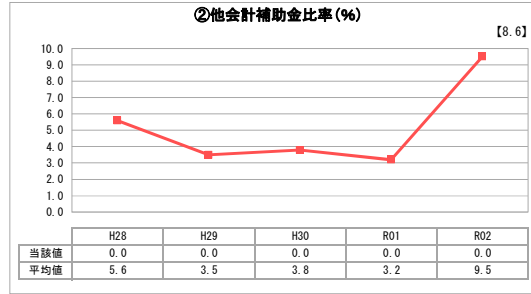
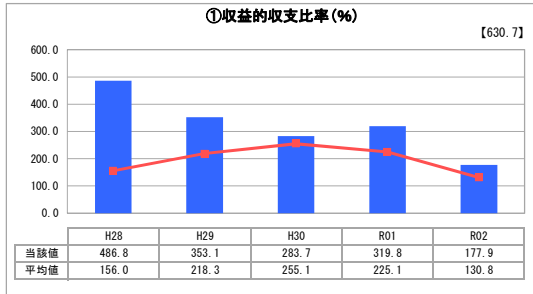
業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A1B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	都市計画駐車場 届出駐車場	立体式	47	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
駅	無	2,481
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
107	50	無

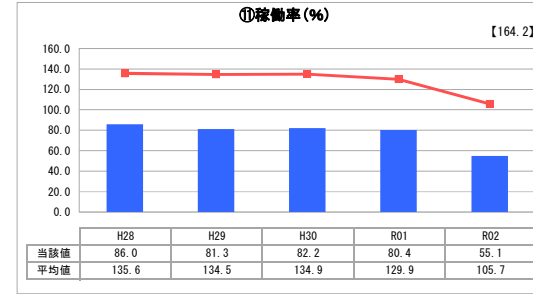
グラフ凡例

- 当該施設値（当該値）
- 類似施設平均値（平均値）
- 【】 令和2年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



分析欄

1. 収益等の状況について
 ①他会計からの補助金はゼロであるため、②他会計補助金比率③駐車台数一台あたりの他会計補助金額の数値もゼロとなっている。
 ①収益的収支比率、④売上高GOP比率は共に平均値を上回っており健全であるといえるが、新型コロナウイルスにより、令和元年度より数値を落とした。
 ⑤EBITDAの数値については、類似平均施設の5割程度の数値となっているが、算出の基となる総収益は施設規模に大きく影響されることであるため、やむを得ない数値である。

2. 資産等の状況について
 ⑥有形固定資産減価償却率は該当する数値はなく、⑧設備投資見込額についても現段階で発生する見込みはない。企業債の償還が終了しているため、⑩企業債残高対料金収入比率も該当する数値がない。

3. 利用の状況について
 R2年度の1日平均駐車台数は、R1年度の86台から59台へと減少しており、27台減少した。
 鴨方駅前という立地条件、利用者に電車を利用する方も多いことを踏まえると、コロナ禍における通勤スタイルの変化等も利用状況に影響したのではないと思われる。

全体総括
 コロナ禍の中にあつて、稼働率は大きく数値を落としたが、収益状況は、黒字を維持できており、良好な状態である。次年度以降については、新型コロナウイルスの感染状況等に左右されていくとは考えられるが、収益状況、稼働率共に回復傾向に向かうのではないかと考える。

2. 資産等の状況



⑦敷地の地価(千円)

51,338

⑧設備投資見込額(千円)

0

